

令和5年度16か月型・骨格予算

各 部 局 別 主 要 事 業

徳 島 県

目 次

	頁
1 危機管理環境部 -----	1
2 政策創造部・県民局 -----	6
3 経営戦略部 -----	9
4 未来創生文化部 -----	12
5 保健福祉部 -----	17
6 商工労働観光部 -----	21
7 農林水産部 -----	26
8 県土整備部 -----	30
9 教育委員会 -----	34
10 警察本部 -----	39
11 企業局 -----	42
12 病院局 -----	45

令和5年度 危機管理環境部 主要施策の概要

目指すべき方向性

2025年
「大阪・関西万博」

2030年
「SDGs目標年」「県版・脱炭素ロードマップ達成」

2050年
「カーボンニュートラル」

危機管理

- 官民連携による対応力強化
- 地域を守る事前復興の推進

環境

- 2050年カーボンニュートラルの実現
- 環境に配慮した循環経済の実現

生活

- SDGs先進県「徳島」の更なる深化
- 消費者政策の国際拠点・徳島の実現

「ポストコロナ新時代」創造へ！GX・DX実装による施策展開

危機管理



「災害列島」を迎え撃つ「強靱とくしま」の推進

① 東部防災館管理運営事業 (142,000千円)

- ・東部防災館において、災害時における「広域物資輸送拠点」と、平時の「にぎわい拠点」の機能を最大限に発揮させるため、指定管理者による運営管理を行うとともに、オープンに向けた環境整備等を実施



(東部防災館)

② 「とくしまゼロ作戦」県土強靱化推進事業 (83,500千円)

- ・市町村の「事前復興」につながる実践的な取組みや防災力向上に向けた取組み等をハード・ソフト両面から支援

事前復興啓発事業 (5,000千円)

- ・事前復興を実践する人材を育成するため、「事前復興セミナー」を開催するとともに、防災シナリオコンテスト優秀作品を題材にしたラジオドラマを制作・発信

危機事象対応力の強化

① 災害時即応体制強化事業 (2,700千円)

- ・大規模災害等に備えた即応体制の強化

国民保護訓練事業 (6,100千円) DX

- ・緊迫した国際情勢を踏まえ、武力攻撃事態等への対処能力向上を図るため、「国民保護訓練」を国や市町村等と連携して実施



(国民保護訓練)

地域防災力の「充実・強化」

地域を守る「消防団」活性化推進事業 (5,500千円) DX

- ・女性や若者など「多様な人材」の加入促進や団活動の活性化を推進

環境



「グリーン社会」実現への「地域脱炭素」の展開

① 緑有施設・自家消費型太陽光発電率先導入事業 (102,855千円) GX

- ・初期費用を低減するPPAモデルを活用し、緑有施設に「自家消費型の太陽光発電設備」と「蓄電池」を率先導入

② 自然エネルギー・地域マイクログリッド導入促進事業 (21,000千円) GX

- ・地域の脱炭素化と防災力の向上を図るため、「小水力発電」の整備や「地域マイクログリッド」の導入調査の取組みを支援

③ とくしまGX推進計画策定事業 (5,600千円) GX

- ・「気候変動対策推進計画」等を一元化しGX施策を推進

④ 「水素立県とくしま」普及促進事業 (13,000千円) GX

- ・「走る広告塔」となる「燃料電池バス」を活用した普及啓発や、デジタルコンテンツを活用した環境学習など、「水素社会」具現化に向けた情報発信を展開



(水素ステーション・燃料電池バス)

とくしまの豊かな自然環境の保全

① 侵略的外来生物対策事業 (17,199千円) GX

- ・侵略的外来生物への対策を強化するため、防除活動、生息状況の把握及び被害防止のための普及啓発活動を展開

② 「とくしま海のブルー・リンク」事業 (1,000千円) GX

- ・海洋ごみの発生抑制対策を一層強化するため、小学生への環境学習等による環境保全活動の担い手育成や普及啓発イベントを実施

安全・安心な生活環境の保全

① 環境監視事業 (5,001千円) GX

- ・気候変動の要因となる環境汚染物質等の常時監視及び測定

生活



SDGs達成に向けた「消費者行政・消費者教育」の飛躍

① 未来を拓く！徳島発信

SDGsアクションプロジェクト (55,000千円) GX DX

- ・若い世代のアイデアを活用した「エシカルマルシェ（仮称）」の開催
- ・デジタル社会に即した「消費者力」を強化する「全世代型の消費者教育」の推進



(とくしま国際消費者フォーラム)

② 世界へ発信！消費者政策「国際拠点化」推進事業 (31,300千円) GX DX

- ・ASEAN諸国をはじめ、国内外の若者等の参画による「とくしま国際消費者フォーラム2023（仮称）」の開催
- ・「大阪・関西万博」におけるMICE効果創出に向けた「スタディツアー」の実施

③ 世界の架橋へ！とくしま消費者政策グローバル化推進事業 (6,000千円) GX DX

- ・国内外の若者による、エシカル消費等の最新潮流をテーマとした「オンライン交流会」の開催

人・動物・環境の健全な社会の実現

① 徳島県ワンヘルス推進事業 (1,910千円)

- ・「ワンヘルス推進センター」の設置、「課題解決に向けた専門家の知見」の活用により、動物由来感染症対策を強化

② 次世代に繋ぐアニマルパートナーシップ事業 (8,100千円)

- ・動物愛護推進員やボランティアの育成と連携による「人と動物がともに暮らせるとくしまづくり」の加速

食・くらしの安全・安心の強化

① スマート広域食品衛生監視事業 (3,234千円) DX

- ・DXを活用した監視体制強化による「食の安全・安心」の確保

～ 誰一人取り残さない！持続可能で強靱な社会の実現～

令和5年度 危機管理環境部 主要施策の概要

(単位：千円)

I 「災害列島」を迎え撃つ「強靱とくしま」の推進

㊦ 東部防災館管理運営事業 142,000

東部防災館において、災害時における「広域物資輸送拠点」と、平時の「にぎわい拠点」の機能を最大限に発揮させるため、指定管理者による運営管理を行うとともに、オープンに向けた環境整備等を実施する。

「とくしまゼロ作戦」県土強靱化推進事業 83,500

切迫する「南海トラフ巨大地震」をはじめ大規模災害に備えるため、市町村の「事前復興」につながる実践的な取り組みや防災力向上に向けた取り組み等をハード・ソフト両面から強力で支援する。

事前復興啓発事業 5,000

事前復興を実践する人材を育成するため、「事前復興セミナー」を開催するとともに、防災シナリオコンテスト優秀作品を題材にした「防災ラジオドラマ」を制作・発信する。

II 危機事象対応力の強化

㊦ 災害時即応体制強化事業 2,700

大規模災害をはじめ危機事象の発生時、とりわけ勤務時間外における発災直後の初動対応を「迅速かつ的確」に実施するため、職員による待機体制の強化を図る。

国民保護訓練事業 6,100

北朝鮮による度重なる弾道ミサイル発射など、「国際情勢の緊迫度」が一層高まる中、「武力攻撃事態」や「緊急対処事態」等の危機事象に備えるため、「国民保護訓練」を国や市町村と共同で実施し、対処能力の向上を図る。

III 地域防災力の「充実・強化」

地域を守る「消防団」活性化推進事業 5,500

地域防災力の中核である消防団の充実強化を図るため、女性や若者など「多様な人材」の加入を促進するとともに、令和4年度に開催した「全国女性消防団員活性化大会」のレガシーを活用した研修会など消防団の活性化に向けた取り組みを実施する。

IV 「グリーン社会」実現への「地域脱炭素」の展開

県有施設・自家消費型太陽光発電率先導入事業 102,855

「徳島県版・脱炭素ロードマップ」に掲げる目標「2030年度自然エネルギー電力自給率50%超」を達成するため、初期費用を低減するPPAモデルを活用し、県有施設に「自家消費型の太陽光発電」及び「蓄電池」を率先導入する。

自然エネルギー・地域マイクログリッド導入促進事業 21,000

エネルギーの地産地消による地域の脱炭素化と防災力の向上を図るため、民間事業者が実施する「小水力発電」の導入可能性調査や施設整備、市町村が実施する「地域マイクログリッドの構築」に係る調査に対して支援する。

㊦とくしまGX推進計画策定事業 5,600

「2050年カーボンニュートラル」の達成に向け、GX施策を強力かつ総合的に推進するため、「気候変動対策推進計画」と関連する複数の戦略を一元化し、新たな「GX推進計画」を策定する。

「水素立県とくしま」普及促進事業 13,000

「水素」のさらなる需要拡大や、「2025年大阪・関西万博」に向けた機運醸成を図るため、「走る広告塔」となる「燃料電池バス」を活用した普及啓発や、デジタルコンテンツを活用した環境学習など、「水素社会」具現化に向けた情報発信を展開する。

V とくしまの豊かな自然環境の保全

侵略的外来生物対策事業 17,199

「外来生物法」の改正により、令和5年4月から、従来は「国の責務」であった特定外来生物対策が、都道府県の責務となることから、侵略的外来生物の「防除活動」や「被害防止のための普及啓発」など、総合的な外来種対策を実施する。

㊦「とくしま海のブルー・リンク」事業 1,000

海洋ごみの発生抑制対策を一層強化するため、小学生を対象とした環境学習を行い、未来の環境保全活動の担い手を育成するほか、「海岸漂着物対策活動推進員」と協働して、海洋ごみ問題に関する普及啓発イベントを開催し、海岸漂着物対策の機運醸成を図る。

VI 安全・安心な生活環境の保全

環境監視事業 5,001

窒素酸化物など、光化学スモッグ等の大気汚染の原因となるだけでなく、気候変動にも関係する環境汚染物質の低減や、公害防止の推進を図るため、大気環境を常時監視・測定するとともに、環境汚染物質の増加等により健康被害が生じるおそれがある場合、県民への周知や工場等への排出量削減措置により、健康被害の発生を未然に防止する。

VII SDGs達成に向けた「消費者行政・消費者教育」の飛躍

㊦未来を拓く！徳島発信SDGsアクションプロジェクト 55,000

SDGsの達成に向け「持続可能な消費者市民社会」を率先して形成するため、消費者庁新未来創造戦略本部との緊密な連携のもと、若い世代のアイデアを活用した「エシカルマルシェ（仮称）」の開催や、デジタル社会に即した「消費者力」を強化する「全世代型の消費者教育」の推進など、「徳島ならではの実践型プロジェクト」を展開する。

世界へ発信！消費者政策「国際拠点化」推進事業 31,300

「DXの加速」により生じる国際的な消費者問題の解決を図るとともに、2025年「大阪・関西万博」におけるMICE効果を創出するため、ASEAN諸国をはじめ国内外の関係者が集う「とくしま国際消費者フォーラム2023（仮称）」の開催や、本県におけるSDGsの取組み等を体感する「スタディツアー」の実施により、本県の先進的な取組みを国内外へ発信する。

世界の架け橋へ！とくしま消費者政策グローバル化推進事業 6,000

「アジアにおける消費者政策の拠点化」の推進を図るため、ASEAN諸国等と県内の大学生・高校生等による、エシカル消費やSDGs等の最新潮流をテーマとした「オンライン交流会」を開催するとともに、参加者の国際フォーラムへの出席による、海外の高等教育機関等との国際連携強化を図る。

VIII 人・動物・環境の健全な社会の実現

㊦徳島県ワンヘルス推進事業 1,910

人及び動物の健康並びに環境の健全性を一体のものとして守る「ワンヘルス実践社会」を構築するため、「ワンヘルス推進センター」の設置及び「課題解決に向けた専門家の知見」の活用により、動物由来感染症対策を強化する。

次世代に繋ぐアニマルパートナーシップ事業 8,100

犬や猫の諸問題について、地域住民が主体となる問題解決に向けたシステム作りを進めるため、これまでに育成した動物愛護推進員及びボランティアを専門的な知識・技術を持つアニマルケースワーカーとして派遣する。

区 食・くらしの安全・安心の強化

⑧スマート広域食品衛生監視事業

3,234

食品衛生法の改正によるHACCPに沿った衛生管理の完全義務化に伴い、従来の監視指導に加え、食品関係事業者に対し、HACCP実施計画の確認などのプロセスを継続的に記録・指導するため、タブレットを活用した効率的な監視指導体制を構築する。

令和5年度 政策創造部・総合県民局 主要施策の概要

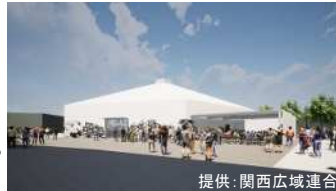
政策創造部

地方創生を先導する徳島から「新次元の分散型国土」を創出！

■「2025年大阪・関西万博」への取組みを強力に推進

新 大阪・関西万博とくしまパビリオン整備事業（25,000千円）

徳島の「強みや魅力」を国内外へ発信する「徳島パビリオン」を万博会場に整備し、本県への「人の流れ」を呼び込む「ゲートウェイ」とするため、関西広域連合による施工スケジュールに対応しながら、展示コンテンツの内容・仕様等に関する基本設計を行う。



提供：関西広域連合

■「徳島ならではのDX」を加速

新 マイナンバーカード普及拡大！

出張申請受付・サポート事業（40,000千円）

「デジタル社会のパスポート」であるマイナンバーカードの普及拡大を図るため、市町村と連携し、県内の商業施設において、出張申請受付・出張申請サポートを実施する。



新 市町村情報システムの標準化・共通化支援事業（24,000千円）

住民サービスの向上と行政の効率化を図るため、市町村において基幹業務システムの標準化・共通化を円滑に進められるよう、デジタル人材による広域的な支援を行う。

■ポストコロナ新時代へ「新たな人の流れ」づくり

新 「次世代光」による地方大学・

地域産業創生加速化事業（783,830千円）

「地方大学・地域産業創生交付金事業 展開枠」を活用し、本県への若者の修学・就業をさらに促進するため、「光」による「魅力ある大学づくり」と「光関連産業の振興」を加速する。



次世代光に関する研究風景
(徳島大学)

南部総合県民局

「四国の右下」の強みを活かした新しい地域づくり

万博を見据えた「四国の右下」サステナブル観光強化事業（20,800千円）

「大阪・関西万博」や「ワールドマスターズゲームズ関西」など、国内外から多くの観光客が県南に訪れる絶好の機会を活かすため、DMVをはじめとする魅力的な観光コンテンツのさらなる活用や、地域での受入体制の強化を図る。



「四国の右下」ワーケーションによる
地域課題の解決と関係人口の拡大



世界初の本格営業運行を開始した
「DMV」を地域コンテンツとして活用



キャンプを切り口とした
アウトドアツーリズムの推進

西部総合県民局

「にし阿波」ならではの資源を活かした地域づくり

「徳島・にし阿波」桃源郷魅力強化事業（21,800千円）

持続可能な観光地域づくりを推進するため、「大阪・関西万博」や「ワールドマスターズゲームズ関西」を見据え、インバウンド回復に向けた戦略的なプロモーションを展開するとともに、農泊をはじめとする観光コンテンツの強化を図る。



地域が一体となり
国内外から誘客促進



SDGs実践の場である
にし阿波の農泊の魅力発信



にし阿波体験プログラム
「あわこい」ロゴマーク

令和5年度 政策創造部 主要施策の概要

～地方創生を先導する徳島から「新次元の分散型国土」を創出！～

(単位：千円)

I 「2025年大阪・関西万博」への取組みを強力に推進

⑧大阪・関西万博とくしまパビリオン整備事業 25,000

徳島の「強みや魅力」を国内外へ発信する「徳島パビリオン」を万博会場に整備し、本県への「人の流れ」を呼び込む「ゲートウェイ」とするため、関西広域連合による施工スケジュールに対応しながら、展示コンテンツの内容・仕様等に関する基本設計を行う。

II 「徳島ならではのDX」を加速

⑧マイナンバーカード普及拡大！出張申請受付・サポート事業 40,000

「デジタル社会のパスポート」であるマイナンバーカードの普及拡大を図るため、市町村と連携し、県内の商業施設において、出張申請受付・出張申請サポートを実施する。

⑧市町村情報システムの標準化・共通化支援事業 24,000

住民サービスの向上と行政の効率化を図るため、市町村において基幹業務システムの標準化・共通化を円滑に進められるよう、デジタル人材による広域的な支援を行う。

人に寄り添う「とくしまデジタル人材育成プラットフォーム」運営事業 12,800

本県で誰一人取り残されない「人に寄り添うデジタル社会」を実現するため、「とくしまデジタル人材育成プラットフォーム」において「デジタル支援員」を育成するとともに、高齢者・障がい者等のデジタル活用を支援する。

III ポストコロナ新時代へ「新たな人の流れ」づくり

⑧「次世代光」による地方大学・地域産業創生加速化事業 783,830

「地方大学・地域産業創生交付金事業 展開枠」を活用し、本県への若者の修学・就業をさらに促進するため、本県の強みである「光」をテーマとした「魅力ある大学づくり」と「光関連産業の振興」を加速する。

「とくしま回帰」加速・産業人材支援事業 224,963

若者の県内における就業を促進するとともに、産業人材の確保を図るため、「徳島県奨学金返還支援基金」を積み立て、奨学金の返還を支援する。

みんなでリスタート！#徳島移住促進事業 22,000

新型コロナウイルスの影響による「地方回帰の気運」の高まりを「新たな人の流れの創出」に繋げ、「とくしま回帰」を加速するため、「子育て世帯」の転入時や定住後の経済的負担に対して支援を行う。

令和5年度 南部総合県民局 主要施策の概要

～「四国の右下」の強みを活かした新しい地域づくり～

(単位：千円)

万博を見据えた「四国の右下」サステナブル観光強化事業 20,800

「大阪・関西万博」や「ワールドマスターズゲームズ関西」など、国内外から多くの観光客が県南を訪れる絶好の機会を活かすため、DMVをはじめとする魅力的な観光コンテンツのさらなる活用や、地域での受入体制の強化を図る。

⑨ 南部総合県民局美波庁舎防災機能強化事業 10,000

切迫する南海トラフ巨大地震を迎え撃つため、県南の「最前線防災拠点」である美波庁舎の災害対応機能の強化を図ることを目的に、庁舎改修に係る実施設計を行う。

令和5年度 西部総合県民局 主要施策の概要

～「にし阿波」ならではの資源を活かした地域づくり～

(単位：千円)

「徳島・にし阿波」桃源郷魅力強化事業 21,800

持続可能な観光地域づくりを推進するため、「大阪・関西万博」や「ワールドマスターズゲームズ関西」を見据え、インバウンド回復に向けた戦略的なプロモーションを展開するとともに、農泊をはじめとする観光コンテンツの強化を図る。

世界が注目！「世界農業遺産」魅力発信事業 6,200

「にし阿波」の農業・農村の活性化を図るため、「にし阿波の傾斜地農耕システム」の「食文化や風景、さらには持続可能な農業の魅力」を世界に発信するとともに、多様な担い手の確保・育成に取り組む。

令和5年度 経営戦略部 主要施策の概要

ヒト

県庁DXと「新しい働き方」の実現

デジタル技術を活用した質の高い行政サービスの実装

「利用者目線」に立ったシステムの構築により、新しい時代に相応しい行政サービスを提供！

- 電子入札・電子契約全庁展開事業(7,315千円)



電子入札システム

「新しい働き方」の具現化

業務の「デジタル化」や効率化の更なる推進により、「新しい働き方」の実現に向けた取組みを加速！

- RPA環境拡充事業(18,525千円)
- 公用車のリース・集中管理の推進



公用車のリース
・集中管理

モノ

県庁GXと県庁舎の強靱化

「カーボンニュートラル」の実現に向けた県庁GXの推進

電動車及び再生可能エネルギー電力の積極的な導入により、脱炭素の取組みを強化！

- 公用車の新規導入、更新時の電動車割合100%
- 万代庁舎の使用電力に再エネ由来電力を調達



再エネ由来電力を調達

防災拠点となる県庁舎の機能強化

発災時の「庁舎機能」維持と「業務継続」を可能とする、防災機能に配慮した庁舎整備とネットワーク回線の強靱化を推進！

- 合同庁舎スマートリノベーション事業(240,840千円)
- 防災拠点情報ネットワーク強靱化事業(179,441千円)

情報

新次元の戦略的な情報発信

メディアミックスによるきめ細やかな広報の展開

SNSはじめ複数メディアの効果的な活用による、ターゲット・マーケティングの視点を取り入れた戦略的な情報発信！

- 未来につなげる広報広聴事業(149,960千円)



県庁若手職員による
企画・制作ムービー

「ダイバーシティ」の視点に立った「届く県広報」の実現

手話・字幕の整備などにより、誰一人取り残さない「ダイバーシティ対応型広報」を推進！

- ダイバーシティ対応型広報推進事業(5,816千円)



知事記者会見動画における
手話・字幕対応

カネ

「政策創造」と「健全財政」の両立

「国難打破」と「持続可能な財政基盤」の確立

「国難打破」に向けた機動的な対応と、未来投資をはじめとする政策創造を可能とする「持続可能な財政基盤」を確立！

- 「16か月予算」編成により、直面する課題へ切れ目なく対応
- 「プライマリーバランス」黒字の堅持

国への政策提言による財源確保

本県発並びに全国知事会を通じた積極的な政策提言により、施策の推進に必要な財源確保を実現！

- 令和5年度「地方一般財源総額」の確保
- 「デジタル化」、「脱炭素化」などの地方財政措置の確保



R4.11.9「徳島発の政策提言」

「新しい時代」に対応した県行政の展開による「県民サービス」の向上！

令和5年度 経営戦略部 主要施策の概要

(単位：千円)

I 県庁DXと「新しい働き方」の実現

(1) デジタル技術を活用した質の高い行政サービスの実装

電子入札・電子契約全庁展開事業 7,315

事業者の利便性向上を図るため、物品の調達等に関する入札システムを運用するとともに、契約手続きをオンライン上で行う仕組みを導入する。

公共施設予約システムの運用 4,818

県民の利便性向上を図るため、インターネットを利用して県内の公共施設の利用予約や空き情報の検索ができる公共施設予約システムの安定運用を行う。

(2) 「新しい働き方」の具現化

RPA環境拡充事業 18,525

RPAを活用した定型事務の自動化による生産性向上を図るため、RPA利用業務を全庁に展開し、業務の効率化、迅速化を進める。

公用車のリース・集中管理の推進

車両管理業務の効率化・一元化を図るため、公用車のリース導入を推進するとともに、組織体制に沿った全体数の適正化を図るため、車両の集中管理を行う。

II 県庁GXと県庁舎の強靱化

(1) 「カーボンニュートラル」の実現に向けた県庁GXの推進

公用車の新規導入、更新時の電動車割合100%

脱炭素社会の実現に寄与するため、公用車の新規導入・更新時における電動車の割合100%の目標を確実に達成する。

万代庁舎の使用電力に再エネ由来電力を調達

県内における再エネ電力への切り替えを促進するため、万代庁舎で使用する電力について再生可能エネルギー由来電力を調達する。

(2) 防災拠点となる県庁舎の機能強化

合同庁舎スマートリノベーション事業 240,840

発災時においても庁舎機能を維持し、業務継続を可能とするため、合同庁舎において受変電設備の改修を行う。

防災拠点情報ネットワーク強靱化事業 179,441

大規模災害発生時において、県の業務継続性を確保するため、万代庁舎とデータセンターにおいて庁内クラウドを運用する。

Ⅲ 新次元の戦略的な情報発信

(1) メディアミックスによるきめ細やかな広報の展開

未来につなげる広報広聴事業 149,960

より多くの方々に、必要としている県政情報をタイムリーに届けるため、時代に即した発信戦略を展開する。

(2) 「ダイバーシティ」の視点に立った「届く県広報」の実現

未来につなげる広報広聴事業うちダイバーシティ対応型広報推進事業 5,816

県政情報を必要とする方々へ適切に発信するため、動画への日本語字幕整備や記者会見への手話通訳導入など、ダイバーシティの視点に立った情報発信を行う。

Ⅳ 「政策創造」と「健全財政」の両立

(1) 「国難打破」と「持続可能な財政基盤」の確立

国難打破に向け、「16か月予算」の編成により直面する課題へ切れ目なく対応するとともに、「プライマリーバランス」黒字の堅持により、未来投資をはじめとする政策創造と健全な財政運営の両立を図る。

(2) 国への政策提言による財源確保

本県発並びに全国知事会を通じた積極的な政策提言により、「地方一般財源総額」の確保をはじめ、「デジタル化」、「脱炭素化」など喫緊の課題解決に向けた地方財政措置の確保を図る。

令和5年度 未来創生文化部 主要施策の概要

国難と呼ばれる「人口減少・少子高齢化」、「コロナ禍による閉塞感」の打破

誰もがいきいきと暮らす
「共生社会づくり」

芸術文化・スポーツの力による
「交流人口の拡大」 (単位：千円)

I 安心して生み育てることができる 「こどもまんなか社会」

◆ 「希望出生率1.8」の実現

- とくしま結婚支援プロジェクト加速化事業 (33,620)
- チーム育児推進！事業 (8,876)
- ☎ 保育環境向上支援事業 (162,606)
- とくしま子育てはぐくみ応援推進交付金事業 (11,900)



こども食堂

◆ こどもが健やかに成長できる環境づくり

- ☎ ひろがれ！こどもの居場所応援事業 (14,400)
- ☎ ヤングケアラー支援体制構築事業 (6,000)
- こども未来応援プラン推進事業 (100,878)
- ☎ 児童相談所DXプロジェクト (55,140)
- ☎ こども家庭見守り緊急対策事業 (425,419) 【一部2月補正】

III 世界に誇る 「あわ文化の創造と継承」

◆ 新たな文化芸術活動拠点の創造

- 新ホール整備事業 (1,496,300)



徳島文化芸術ホール (仮称)

◆ 「あわ文化」の魅力発信

- ☎ とくしま身近に文化感動事業 (38,000)
- 「阿波人形浄瑠璃」魅力発信派遣事業 (10,000)
- ☎ 阿波の「民俗文化財」伝承推進事業 (3,178)
- 「四国遍路」を世界遺産に！推進プロジェクト (18,568)

◆ 「文化の森総合公園」の魅力度向上

- 文化の森デジタルアーカイブ構築事業 (10,000)
- 博物館誘客強化事業 (15,000)

II 県民総自己実現 「ダイバーシティとくしま」

◆ 個性や能力を発揮できる「活躍の場」の創出

- 障がい者スポーツ交流支援事業 (26,418)
- 次世代パラアスリート発掘・育成事業 (7,525)
- とくしま共生アートプロジェクト推進事業 (17,500)
- とくしま県民活動“つなぐ”プロジェクト (3,080)



車いすテニス体験

◆ 「多様性」への理解と人権施策の推進

- 外国人にやさしい徳島づくり推進事業 (17,093)
- DV被害者自立支援事業 (3,709)
- 人権侵害ネットモニタリング強化事業 (932)

IV スポーツで開く 「希望あふれるとくしまの未来」

◆ 競技力向上と生涯スポーツの振興

- オリンピック選手輩出・国体飛躍プロジェクト (134,589)
- 「全国レクリエーション大会2023inとくしま」開催事業 (7,700)



サイクル・キャビン

◆ 「スポーツ交流」の推進

- 新たなスポーツ大会・合宿スタイル発信事業 (28,300)
- とくしまスポーツレガシー実装事業 (41,822)
- 自転車でひろがる「人・まちづくり」プロジェクト (5,000)

多様な人々が共生し、交流し、活躍する「誰もが輝くとくしま」の実現！

令和5年度 未来創生文化部 主要施策の概要

(単位：千円)

I 安心して生み育てることができる「こどもまんなか社会」

(1) 「希望出生率1.8」の実現

とくしま結婚支援プロジェクト加速化事業 33,620

結婚を希望する人に出逢いの機会を提供するため、「マリッサとくしま」を拠点として、マッチングや企業・市町村と連携したイベント等を開催するとともに、結婚支援コンシェルジュを配置し、県下における結婚支援の取組みの強化を図る。

チーム育児推進！事業 8,876

子育ての負担軽減や孤立化を防ぐため、夫婦の協働を中心に、周囲に頼りながら楽しく育児を行う「チーム育児」を推進する。

⑨ 保育環境向上支援事業 162,606

こどもが健やかで安心・安全に成長できる環境を確保するため、市町村における老朽化した備品の更新をはじめとする保育提供体制の整備や、保育助手制度等を活用した勤務環境の改善のために必要な施策に対し支援を行う。

とくしま子育てはぐくみ応援推進交付金事業 11,900

市町村において子育て支援ニーズや地域の実情に応じた事業を実施するため、県独自の交付金により、機動的かつ戦略的な子育て施策に対し支援を行う。

(2) こどもが健やかに成長できる環境づくり

⑨ ひろがれ！こどもの居場所応援事業 14,400

こどもたちが、より身近な地域で、多様な世代と交流し、安心して過ごすことのできる「居場所づくり」を推進するため、「こども食堂」の全県的展開を支援する。

⑨ ヤングケアラー支援体制構築事業 6,000

「ヤングケアラー」を早期発見し、こどもに寄り添った支援につなげるため、県や市町村をはじめ、民間団体などの関係機関が連携し、「支援体制」の構築を図る。

こども未来応援プラン推進事業 100,878

「こどもの最善の利益」の実現のため、「徳島こども未来応援プラン」に基づき、社会的養育の体制整備を多面的に展開する。

⑨ 児童相談所DXプロジェクト 55,140

年々増加する児童虐待を未然防止し、安心して「産み・育つ」ことのできる徳島を実現するため、デジタル技術を活用した業務改革により、児童相談所の体制強化を図る。

⑧ こども家庭見守り緊急対策事業

【一部2月補正】425,419

「ヤングケアラー」をはじめ、家事や育児に対して困難を抱えた家庭等を支援するため、「安心こども基金」を活用し、市町村における支援体制の充実を図る。

Ⅱ 県民総自己実現「ダイバーシティとくしま」

(1) 個性や能力を発揮できる「活躍の場」の創出

障がい者スポーツ交流支援事業

26,418

障がい者スポーツの振興及びスポーツを通じた交流促進を図るため、共生社会ホストタウン相手国であるジョージアのパラアスリートと県内学生との交流や、障がいの有無に関わらず誰もが楽しめる「eスポーツ」を核とした大会等を実施する。

次世代パラアスリート発掘・育成事業

7,525

パラリンピック等国際大会への本県からの出場選手輩出に向け、次世代を担うパラアスリートの育成を図るため、障がい者スポーツ選手・団体の競技力向上に向けた支援等を実施する。

とくしま共生アートプロジェクト推進事業

17,500

「2025年大阪・関西万博」の開催を見据え、障がい者アートの魅力を広く発信するため、障がい者アーティストの創作活動や作品発表、舞台芸術をはじめとする表現活動等への支援を実施する。

とくしま県民活動“つなぐ”プロジェクト

3,080

NPO等が行う社会貢献活動を未来へつなぐため、小・中・高校での出前授業などを通じて新たなボランティア人材の育成を図るとともに、各団体の組織基盤強化に資する講座やシンポジウムを開催する。

(2) 「多様性」への理解と人権施策の推進

外国人にやさしい徳島づくり推進事業

17,093

多文化共生のまちづくりを推進するため、外国人支援ボランティアの養成・登録や外国人への防災に関する意識啓発等を実施する。

DV被害者自立支援事業

3,709

配偶者からの暴力防止と被害者の自立支援の充実を図るため、関係機関との連携を強化するとともに、民間団体の活動を支援する。

人権侵害ネットモニタリング強化事業

932

インターネット上の差別書き込みの抑止・削減や人権意識の高揚を図るため、大学生等を中心にとくしま人権ネットモニターを募集し、連携してモニタリングを実施する。

Ⅲ 世界に誇る「あわ文化の創造と継承」

(1) 新たな文化芸術活動拠点の創造

新ホール整備事業 1,496,300

「縣市協調新ホール整備基本計画」（令和3年3月策定）に基づき、新たな文化芸術の創造発信拠点を整備するため、実施設計及び工事を実施するとともに、令和8年度の開館に向けた管理運営体制の構築を図る。

(2) 「あわ文化」の魅力発信

⑧ とくしま身近に文化感動事業 38,000

県民が文化芸術に触れる機会を創出するため、県央のみならず県南部・西部地域において、音楽分野を中心とした多彩な公演を実施する。

「阿波人形浄瑠璃」魅力発信派遣事業 10,000

徳島が誇る「阿波人形浄瑠璃」の魅力を広く発信するため、人形座と人形師をアメリカの国際民俗芸術博物館に派遣し、阿波人形浄瑠璃の公演や木偶人形の制作を実演する。

⑨ 阿波の「民俗文化財」伝承推進事業 3,178

本県の風土や歴史に根ざした民俗文化財を次世代へ確実に継承するため、県内全域を対象に「徳島県の祭り・行事」調査を行うとともに、「阿波人形浄瑠璃」の後継者育成のための伝承教室を開催する。

「四国遍路」を世界遺産に！推進プロジェクト 18,568

「四国遍路」の世界遺産登録に向け、資産の保護を進めるため、国史跡指定を目指した文化財調査を行うとともに、関係団体との意見交換や講演会を開催する。

(3) 「文化の森総合公園」の魅力度向上

文化の森デジタルアーカイブ構築事業 10,000

文化の森各館が所蔵する貴重資料の閲覧機会を増大させるため、高精細画像によるデジタル化を推進し、さらなるコンテンツの充実を図るとともに、あわ文化の発信を強化する。

博物館誘客強化事業 15,000

令和3年8月にグランドオープンした新生・博物館の県内外への知名度や来館者の満足度の向上を図るため、観覧環境の整備やコンテンツの拡充を進めるとともに、情報発信を強化する。

IV スポーツで開く「希望あふれるとくしまの未来」

(1) 競技力向上と生涯スポーツの振興

オリンピック選手輩出・国体飛躍プロジェクト事業 134,589

オリンピック選手の輩出及び国体順位向上を図るため、団体競技の強化、次世代育成、指導者の確保、競技環境の整備等の対策を総合的に推進する。

「全国レクリエーション大会2023inとくしま」開催事業 7,700

誰もが気軽にスポーツに親しむことのできる機会の創出や、全国からの参加者との交流による地域活性化を図るため、本年9月に国内最大規模の生涯スポーツとレクリエーションの祭典「第77回全国レクリエーション大会2023inとくしま」を開催する。

(2) 「スポーツ交流」の推進

新たなスポーツ大会・合宿スタイル発信事業 28,300

スポーツを通じた交流人口の拡大により、本県スポーツブランドの更なる向上を図るため、「徳島県スポーツコミッション」を核とした、スポーツツーリズムを推進し、国内外からのスポーツ大会・合宿を誘致するとともに、本県競技団体とのハイレベル交流を行う。

とくしまスポーツレガシー実装事業 41,822

国際スポーツ大会のレガシーを活用した、本県スポーツの競技力向上や地域活性化、さらには国際スポーツ交流を通じた「2025年大阪・関西万博」の機運醸成を図るため、ホストタウン相手国との交流をさらに深化させる。

自転車ひろがる「人・まちづくり」プロジェクト 5,000

自転車を活用した「人・まちづくり」を推進するため、サイクルスポーツの普及・促進に取り組み、サイクリストの裾野拡大及び受入れ環境の充実を図る。

令和5年度 保健福祉部 主要施策の概要

課題	新型コロナ感染症	人口減少	災害列島
	新たな感染症を見据えた対応	妊産婦や高齢者等への支援、人材確保への対応	激甚化する自然災害への対応

アフターコロナに向けた 保健・医療・福祉の構築

<持続可能な医療・介護・福祉提供体制の構築>

- 5G技術を活用した遠隔医療推進事業 (18,000千円)
- 地域介護総合確保推進事業 (202,264千円)
- アクティブシニア生涯活躍加速化事業 (24,300千円)
- 徳島県医師修学資金貸与事業 (131,962千円)
- ◎ 脳卒中・心臓病等総合支援センター事業 (20,000千円)



遠隔医療

<新興・再興感染症対策の推進>

- 「感染管理認定看護師」養成確保事業 (10,000千円)
- 保健師等感染症対応人材確保事業 (25,126千円)

妊娠・出産・子育てに希望を感じられる社会の実現

<妊娠期から子育て期の包括的な切れ目ない支援>

- Myライフプランニングサポート事業 (10,390千円)
- ここのとり応援事業 (17,500千円)
- 子どもはぐくみ医療助成費 (1,315,000千円)
- 小児医療相談事業 (27,162千円)



母子相談

<誰一人取り残すことなく健やかに成長できる環境の構築>

- ◎ つなぐヤングケアラー等支援事業 (3,600千円)
- 医療的ケア児等支援体制整備事業 (14,475千円)
- ◎ こどもの健全育成支援事業 (12,250千円)

安心できる暮らしと地域共生社会の実現

<地域共生社会の実現>

- 障がい者いきいき活躍就労促進事業 (20,000千円)
- 社会福祉施設等施設整備費補助事業 (378,720千円)
- フレイル予防推進事業 (16,513千円)
- ◎ 生活困窮者「徳島SDGs支援体制」推進事業 (32,703千円)
- 「徳島県自殺者ゼロ作戦」推進事業 (41,251千円)



「awanowa」ブランドの障がい者就労施設製品

<防災・減災対策の推進>

- 地方独立行政法人徳島県鳴門病院資金貸付金 (1,681,028千円)



鳴門病院 防潮壁・ヘリポート整備(イメージ)

保健・医療・福祉の充実による「誰一人取り残さない」社会の実現

令和5年度 保健福祉部 主要施策の概要

(単位：千円)

I アフターコロナに向けた保健・医療・福祉の構築

(1) 持続可能な医療・介護・福祉提供体制の構築

5G技術を活用した遠隔医療推進事業 18,000

5G技術を活用して、質の高い医療の提供、地域における医療格差の解消、患者・医師の負担軽減を図るため、徳島医療コンソーシアム参加医療機関に対し、5Gネットワーク使用に対する支援を行う。

地域介護総合確保推進事業 202,264

職員の業務負担軽減や科学的介護に基づく質の高いサービスの提供を実現するため、ICT機器や介護ロボットの導入を支援する。また、介護事業者の確保を支援するため、「担い手確保」「資質の向上」「労働環境・処遇の改善」に資する取組みを支援する。

アクティブシニア生涯活躍加速化事業 24,300

介護人材の確保や介護現場の負担軽減、さらにはシニアの生きがいづくりを図るため、介護の周辺業務を担う「介護助手」の受入れを希望する施設に対し、「就労マッチングの支援」や「OJT研修経費の助成」を行う。

徳島県医師修学資金貸与事業 131,962

地域における必要な医師の養成及び確保を図るため、県内の大学に在籍する医学生及び自治医科大学に在籍する医学生に対し、修学資金を貸与する。

脳卒中・心臓病等総合支援センター事業 20,000

循環器病の予防から医療・福祉サービスまでを切れ目なく提供するため、徳島大学病院が設置した「脳卒中・心臓病等総合支援センター」が行う「循環器病に関する正しい知識の普及啓発」や「相談事業」に対し、支援を行う。

(2) 新興・再興感染症対策の推進

「感染管理認定看護師」養成確保事業 10,000

各病院内及び地域の感染管理体制の強化を図るため、県内で感染管理認定看護師教育課程を設置する徳島大学大学院「看護リカレント教育センター」に対し、運営に必要な経費を支援する。

保健師等感染症対応人材確保事業 25,126

新型コロナウイルス等の新興・再興感染症の感染拡大時において、積極的疫学調査等の業務の負荷が大きくなる保健所業務を支援し、適切な感染拡大防止策を講じることを可能とするため、潜在保健師や看護師等の人材バンク（IH E A T）の運用を行う。

Ⅱ 妊娠・出産・子育てに希望を感じられる社会の実現

(1) 妊娠期から子育て期の包括的な切れ目ない支援

My ライフプランニングサポート事業 10,390

将来子どもを持ちたいと考える人の希望を叶えるため、SNS等を活用した若い世代等に対する性と健康に関する情報発信及び相談体制の確保や不妊・不育に係る専門相談体制の確保及びピアサポーターの養成、低出生体重児用手帳（リトルベビーハンドブック）の作成などを行う。

こうのとりに応援事業 17,500

妊娠を希望する夫婦を支援するため、夫婦がともに受けた不妊検査費用の一部を助成し、早期の不妊治療につなげる。また、不育症の方の経済的負担軽減を図るため、不育症検査に要する費用の一部を助成する。

子どもはぐくみ医療助成費 1,315,000

子育て家庭の経済的負担の軽減や子どもの疾病の早期発見・早期治療につなげるため、市町村が実施する「子どもの医療費助成事業」に対して、補助金を交付する。

小児医療相談事業 27,162

休日・夜間における子どもの急なケガ・病気を適切に救急医療へつなぐため、ケガ・病気の対処方法や受診の必要性の有無などについて、電話やオンラインで看護師・小児科医に相談できる体制を整備する。

(2) 誰一人取り残すことなく健やかに成長できる環境の構築

㊦ つなぐヤングケアラー等支援事業 3,600

高齢者や障がい者児等へのケアを原因とする「ヤングケアラー」の発生を防止するため、介護支援専門員や相談支援専門員等の方が、「ヤングケアラー」について認識し、必要な支援につなぐことができるよう、関係機関と連携し、マニュアル等のツールの作成や研修を実施する。

医療的ケア児等支援体制整備事業 14,475

医療的ケア児とその家族が、住み慣れた地域で安心できる生活を確保するため、「総合支援拠点」として、「徳島県医療的ケア児等支援センター」を運営するとともに、支援を行う関係機関や福祉サービスを決定する市町村が参画する「協議会」を設置する。

㊦ こどもの健全育成支援事業 12,250

貧困の連鎖防止を図るため、生活困窮家庭の子どもを対象に「学習支援」や「家庭訪問支援」を行うとともに、「移動子ども食堂」と連携して、安心して大人や社会とつながることができる「居場所づくり」を進める。

Ⅲ 安心できる暮らしと地域共生社会の実現

(1) 地域共生社会の実現

障がい者いきいき活躍就労促進事業 20,000

障がい者就労支援施設の安定的生産活動を確保し、就労機会の確保による「社会参加」と工賃向上による「自立促進」を一層推進するため、就労製品の販売拡大等につながるブランド化や高品質化、販路の多角化を支援する。

社会福祉施設等施設整備費補助事業 378,720

社会福祉施設利用者の安心安全を確保するため、施設の耐震化や感染症対策等の施設整備にあわせ、重度障がいへの対応等の課題を解決する環境を整備し、住み慣れた地域で暮らす「地域移行の推進」を支える機能の充実を行う社会福祉法人等に対して支援を行う。

フレイル予防推進事業 16,513

県民一人一人が「栄養・運動・社会参加」の三要素を柱とするフレイル（加齢により心身が衰えた状態）予防を実践し、生涯にわたり健康で生きがいを持って、活躍できる社会の実現を目指すため、高齢者がフレイル予防に取り組みやすい環境の整備を推進する。

⑧生活困窮者「徳島SDGs支援体制」推進事業 32,703

長期化するコロナ禍や物価高騰の影響により、多様化する生活困窮者の課題やニーズに対応するため、「誰一人取り残さない」とのSDGsの基本理念に基づき、アウトリーチ支援員によるプッシュ型支援や食料提供先の開拓、個々の状況に応じた伴走型支援、SDGsに取り組む企業を中心とした就労訓練先企業の開拓などに取り組む。

「徳島県自殺者ゼロ作戦」推進事業 41,251

高齢者や障がい者、ひきこもりなど様々な状況にある方々の孤独・孤立化を解消するとともに、自殺を防止するため、市町村及び民間団体との連携による重層的支援体制の推進や関係機関との連携体制の充実、相談体制の強化などを図る。

(2) 防災・減災対策の推進

地方独立行政法人徳島県鳴門病院資金貸付金 1,681,028

医療機能の充実や良好な療養環境の提供の実現、また災害時における医療救護体制の強化を図るため、高額医療機器の更新や施設整備、「津波防潮壁」及び「ヘリポート」の整備に対し、長期貸付制度により支援する。

令和5年度 商工労働観光部 主要施策の概要

現状課題

- ◆ エネルギー価格・物価高騰
- ◆ インバウンド再開
- ◆ 2030年SDGs・2050年カーボンニュートラル実現
- ◆ コロナ禍からの回復
- ◆ 2025年大阪・関西万博



単位：千円

県内企業の競争力強化

経営基盤の安定・強化

- ・中小企業振興資金貸付金 (23,233,600)
- ・徳島県地域産業活性化事業 (760,324)
- ・ものづくり新市場開拓支援事業 (6,500)

DX・GXによる収益力の向上

- ・ものづくり企業GX推進事業 (4,800)
- ・ものづくり企業DX加速化事業 (12,000)
- ・次世代“光”産業創生事業 (25,500)



地域経済の新たな活力の創造

- ・とくしま戦略的輸出拡大サポート事業 (20,000)
- ・経営者の想いをつなぐ事業承継支援事業 (12,000)
- ・企業立地促進事業費補助金 (1,301,000)

人材の確保・育成

働きやすい労働環境の整備

- ・とくしまスマートワークプロジェクト (17,000)
- ・「働くパパママ」就業促進事業 (5,125)

多様な人材の活躍

- ・とくしま外国人雇用促進事業 (6,500)
- ・障がい者雇用促進費 (9,400)

地方への人材回帰・定着

- ・プロフェッショナル人材戦略拠点事業・プロフェッショナル人材確保支援費(52,720)
- ・徳島ものづくり産業雇用創造プロジェクト・とくしま地域雇用再生プロジェクト (137,963)

「人への投資」の促進

- ・民間を活用した委託訓練事業 (332,586)
- ・徳島版マイスター制度ステップアップ事業 (10,604)



観光誘客の積極展開

2025年大阪・関西万博に向けた戦略的プロモーション

- ・歓迎徳島！外国人誘客促進事業 (55,340)
- ・売れる“観光徳島”推進事業 (22,500)
- ・「Visit Tokushima」千客万来事業 (23,300)

受入体制とコンテンツの強化

- ・周遊促進！徳島観光すいすい事業 (34,000)
- ・広域観光推進事業 (58,582)
- ・コンベンション誘致促進事業 (28,500)

「本県ならではの」の魅力の活用

- ・世界最高の情熱！阿波おどり体感事業 (23,000)
- ・とくしま県産品魅力発信支援事業 (3,500)
- ・エンジョイ・アップ☆プロスポーツ事業(14,600)
- ・「アニメの聖地とくしま」にぎわい創出事業 (29,200)

成長と分配の好循環の実現による徳島経済の発展へ！

令和5年度 商工労働観光部 主要施策の概要

(単位：千円)

I 県内企業の競争力強化

(1) 経営基盤の安定・強化

中小企業振興資金貸付金 23,233,600

様々な経営課題を抱える県内中小企業の経営力強化に向けた取組みを後押しするため、中小企業向け融資制度において、GXにつながる設備投資を支援する「GXとくしま推進資金」の創設等により、円滑な資金調達を支援する。

徳島県地域産業活性化事業 760,324

中小・小規模事業者による新分野進出や生産性向上など経営力強化を図る取組みを促進するため、商工団体（商工会議所、商工会、中小企業団体中央会）が実施する経営改善事業等を支援する。

ものづくり新市場開拓支援事業 6,500

ものづくり企業の販路拡大、競争力強化を図るため、展示商談会の開催や、民間団体によるマッチングサポートにより、単独では商談が難しい県外大手メーカー等との商談機会を確保し、取引先の増加、売上の拡大につなげる。

(2) DX・GXによる収益力の向上

ものづくり企業GX推進事業 4,800

「ものづくり企業GX推進コンソーシアム」を軸とした産学官の連携により、本県ものづくり産業の構造改革を促進するため、ニーズ・シーズの掘り起こしや企業間のマッチング、GX関連製品の研究・開発を支援する。

ものづくり企業DX加速化事業 12,000

ものづくり企業の競争力の強化や更なる成長を促進するため、「とくしまDX推進センター」を核とした「DX推進コーディネーター」による伴走支援や、AI・5Gなどの先端技術を活用した共同研究の実施により、生産性の向上を促進する。

次世代“光”産業創生事業 25,500

県内LED・藍関連産業の振興と次世代“光”産業の創出を図るため、付加価値の高い製品づくりや世界市場を見据えた販路開拓等を支援するとともに、情報発信・ブランド力強化に取り組む。

(3) 地域経済の新たな活力の創造

とくしま戦略的輸出拡大サポート事業 20,000

貿易実務の専門知識と幅広いネットワークを有する地域商社や販売店と連携し、オセアニアや東南アジア等、新たな海外市場獲得のため、県産品のマッチングから商談までを一気通貫で支援する。

経営者の想いをつなぐ事業承継支援事業 12,000

経営者が長年培ってきた経営資源の次世代への円滑な引継ぎを支援するため、「事業承継ネットワーク」の支援機能を強化するとともに、譲渡希望者の掘り起こしやマッチング、事業承継に伴う専門家活用経費を支援し、県内経済の持続的発展を図る。

企業立地促進事業費補助金 1,301,000

県内産業の活性化と成長産業の集積を図るため、企業ニーズや社会経済情勢に即応する補助制度と優れた立地環境を活かし、国内外の企業による本県への拠点立地を支援する。

II 人材の確保・育成

(1) 働きやすい労働環境の整備

とくしまスマートワークプロジェクト 17,000

働きやすい職場づくりを進め、労働力の確保・定着を図るため、県内企業におけるテレワークの導入や各種業務のデジタル化（＝スマートワーク）を支援する。

「働くパパママ」就業促進事業 5,125

仕事と子育ての両立を支援するため、「一般事業主行動計画」の策定支援を行うとともに、職場環境の整備に取り組む企業等を、本県独自の「はぐくみ支援企業」として認証・表彰する。

(2) 多様な人材の活躍

とくしま外国人雇用促進事業 6,500

外国人にとって働きやすい環境づくりを支援し、県内企業の労働力確保を図るため、外国人雇用に関する企業向けセミナーやスキルアップ支援講座、就職面接会を開催する。

障がい者雇用促進費 9,400

障がい者雇用の促進と職場定着を図るため、「企業相談コーディネーター」による訪問相談支援を実施するとともに、重度心身障がい者を雇用した事業主に雇用奨励金を交付する。

(3) 地方への人材回帰・定着

プロフェッショナル人材戦略拠点事業・プロフェッショナル人材確保支援費 52,720

県内企業のニーズに応じた企業の経営力強化や雇用環境の改善を促進するため、「プロフェッショナル人材戦略拠点」において、都市圏からの専門人材確保にかかるコーディネート等を支援する。

徳島ものづくり産業雇用創造プロジェクト・とくしま地域雇用再生プロジェクト

137,963

良質で安定的な雇用機会を確保するとともに、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域雇用の再生、経営基盤の強化を図るため、本県の産業発展の原動力である「ものづくり産業」の活性化や、新たな事業展開に必要な人材育成及び求職者のスキルアップによる再就職等を支援する。

(4) 「人への投資」の促進

民間を活用した委託訓練事業

332,586

職業能力開発を通じて離職者の再就職を支援するため、民間教育訓練機関等の幅広い教育訓練資源を活用し職業訓練を実施する。

徳島版マイスター制度ステップアップ事業

10,604

未来のものづくりを支える人材を育成するため、徳島ならではの職業訓練システムである「徳島版マイスター制度」のもと、幅広い世代を対象に、優れた技能者の育成を支援する。

Ⅲ 観光誘客の積極展開

(1) 2025年大阪・関西万博に向けた戦略的プロモーション

歓迎徳島！外国人誘客促進事業

55,340

本県へのインバウンド需要回復を着実に進め、「大阪・関西万博」の観光誘客につなげるため、国内外の旅行会社に対して誘客プロモーションの支援を行うとともに、各種助成制度の充実を図る。

売れる“観光徳島”推進事業

22,500

官民連携プロジェクトチームによる「オール徳島」で、「大阪・関西万博」へ向け、旅行需要を喚起するため、県内事業者の横連携を強化するとともに、「食」や「文化」などの「体験」を中心としたプロモーションを実施する。

「Visit Tokushima」千客万来事業

23,300

「大阪・関西万博」の開催など観光誘客の好機を生かし、更なるインバウンド誘客の拡大につなげるため、アフターコロナの旅行者ニーズの変化を捉え、本県観光の訴求力や周遊性の向上を図る効果的なプロモーションを実施する。

(2) 受入体制とコンテンツの強化

周遊促進！徳島観光すいすい事業 34,000

県内の周遊観光を促進するため、「地域連携DMO」と連携し、「サステナブル・ツーリズム」等に対応したコンテンツの磨き上げや旅行商品の造成を行うとともに、貸切バスを利用した団体向け企画旅行商品の造成を支援する。

広域観光推進事業 58,582

周遊性の向上と交流人口の増大による地域経済の活性化を図るため、「広域連携DMO」と連携し、関西、瀬戸内、四国エリアにおいて、より多様な魅力を提供できる観光圏域を形成する。

コンベンション誘致促進事業 28,500

県外から多くの参加者が見込まれるコンベンションや展示会の誘致を促進するため、積極的な営業活動を展開するとともに、開催経費をはじめ、コンベンションでの郷土芸能の招聘、アフターコンベンション等に対する助成を実施する。

(3) 「本県ならではの」の魅力の活用

世界最高の情熱！阿波おどり体感事業 23,000

本県への観光誘客の更なる促進や、「大阪・関西万博」に向けた機運醸成を図るため、万博と同時期に開催される、春を彩る「はな・はる・フェスタ」や夏本番の「徳島市の阿波おどり」を支援する。

とくしま県産品魅力発信支援事業 3,500

「とくしま特選ブランド」や、藍製品をはじめとする伝統工芸品など、徳島を代表する優れた県産品の販路拡大・認知度向上を図るため、事業者向け研修会や大都市圏での観光プロモーションを実施する。

エンジョイ・アップ☆プロスポーツ事業 14,600

スポーツを活用したにぎわいを創出するため、県民に高いレベルのスポーツに触れる機会を提供するとともに、プロスポーツチームの持つ集客力や情報発信力を活用した本県のPRを実施する。

「アニメの聖地とくしま」にぎわい創出事業 29,200

アニメを活用した地域経済の活性化を推進するため、「徳島ならではの」のアニメイベント「マチ★アソビ(春)」の開催を支援するとともに、「大阪・関西万博」を見据えた情報発信を実施する。

令和5年度 農林水産部 主要施策の概要

新次元を拓く！「食料供給立県・徳島」の弛まぬ挑戦 ～徳島の強みを活かす「エシカル農林水産業」の実現へ～

I 「持続可能な農林水産業」を先導するために

(1) とくしま型グリーンな農林水産業の推進

GX推進を!

- とくしまグリーン栽培転換支援事業(13,000千円)
- 有機農業等産地拡大加速化事業(30,000千円)
- 木造建築活性化事業(12,500千円)
- 木づかい県民運動定着促進事業(7,000千円)
- 水域環境保全創造事業(64,150千円)



藻場の造成

(2) 成長する農林水産業スマート化の実装

DX推進を!

- 農林水産物の増産や販売力強化を支える研究開発事業(11,352千円)
- 「AIで収穫！」農作物生産技術DX推進事業(98,429千円)
- ◎ IoTで「猪・鹿・猿」見える化事業(5,000千円)
- 航空レーザ測量データ利活用推進事業(104,610千円)



高度環境制御型トマトハウスと無人農業散布機

II 「強靱で魅力あふれる農山漁村」を創造するために

(1) 危機打破! 「食料供給立県」の展開

耕畜連携の加速・米価低迷打破も!

- 勝ち抜く! 園芸産地強靱化事業(13,000千円)
- 県産米安定生産・販売確立事業(4,500千円)
- 農・林・漁業各種アカデミー人材育成事業(147,300千円)
- 食料安定供給を支える基盤整備(公共)(6,378百万円)
- 家畜保健衛生所再編整備事業(237,000千円)



ほ場の区画整理

(2) ふるさと発信! 人が集う農山漁村づくりの推進

地方回帰の加速を!

- 「農作業シェア」で健康増進! 労働力支援モデル創出事業(8,000千円)
- 新たな「とくしま農林漁家民宿」創出事業(2,600千円)
- ◎ 地域で「支え合う!」農村RMOモデル形成支援事業(20,000千円)
- 活かせ多様な人材! 鳥獣捕獲強化事業(29,100千円)
- 災害に強い強靱な農山漁村の実現(公共)(8,762百万円)



県民参加型の森づくり活動

更なる飛躍 大阪・関西万博から放つ! 阿波ふうどの輝く魅力 ～ヒト・モノ・コト・情報を徳島へ～

- ◎ 万博に向けた「徳島の食」利用強化・拡大事業(22,500千円)
- ◎ 阿波尾鶏生産・供給拡大事業(150,000千円)
- とくしまブランド海外プロモーション事業(18,260千円)
- ◎ 養殖業の成長産業化推進事業(1,000千円)

令和5年度 農林水産部 主要施策の概要

(単位：千円)

I 「持続可能な農林水産業」を先導するために

(1) とくしま型グリーンな農林水産業の推進

とくしまグリーン栽培転換支援事業 13,000

徳島県みどりの食料システム戦略基本計画を推進するため、化学肥料や化学農薬の使用量を低減するなど、環境に優しい生産技術の導入により、堆肥等の有機質資源の活用による土作り及び天敵等を活用した病虫害防除の実証や、栽培マニュアルの作成など、「グリーンな栽培体系」への転換を支援する。

有機農業等産地拡大加速化事業 30,000

市町村、農業者、消費者等の参画による、地域ぐるみでの有機農業の産地拡大を図るため、栽培技術の実証、物流の効率化、販路拡大、学校給食での利用などを支援する。

木造建築活性化事業 12,500

県産材の更なる消費拡大を図るため、展示効果の高い建築物の内装木質化に対する支援、及び木材利用に秀でた建築士の育成とともに、木造建築物の長寿命化に繋がる塗装による木材の耐久性の検証を行う。

木づかい県民運動定着促進事業費 7,000

県民主役の木育活動を推進するため、「とくしま木づかい県民会議」を核とした木育イベントや木づかいアワードの開催、美術館を活用した企業・団体向けの徳島ならではの木育研修の実施や、企業による魅力ある木製品の開発を支援するとともに、新たに、県内に設置されている木育広場のリニューアルを計画的に進める。

水域環境保全創造事業 64,150

沿岸域の漁業資源を維持・増大させるため、産卵場や幼稚魚の育成場として重要な役割を果たす藻場の造成を推進する。

(2) 成長する農林水産業スマート化の実装

農林水産物の増産や販売力強化を支える研究開発事業 11,352

収益性を高め「もうかる農林水産業」を実現するため、省力化・効率化技術や高品質生産技術の開発と新たなブランド品種の育成に取り組むとともに、「持続可能な農林水産業の実現」に向けた「エシカル農業技術」の開発により、産地への技術実装を推進する。

「A Iで収穫！」農作物生産技術D X推進事業 98,429

収穫作業時間の削減や労働負荷を軽減するため、画像認識A Iとロボットアーム技術を融合させた自動収穫ロボットの開発と、速やかな技術実装に向けた現地実証試験を実施する。

IoTで「猪・鹿・猿」見える化事業 5,000

県民が投稿したイノシシ・シカ・サルを目撃情報と生息状況等の蓄積データを統合し、Web上に「見える化」する専用サイトを構築するとともに、都市部において、住宅地等へ接近するイノシシ等をA Iセンサーカメラで判別・通報する、新たな「出没通報システム」を実証し、被害防止対策の強化に繋げる。

航空レーザ測量データ利活用推進事業 104,610

適切な森林の管理と整備を進めるため、航空レーザ測量データの森林資源解析とオープンデータ化に取り組み、一般利用者による本格活用を開始する。

Ⅱ 「強靱で魅力あふれる農山漁村」を創造するために

(1) 危機打破！「食料供給立県」の展開

勝ち抜く！園芸産地強靱化事業 13,000

長引くコロナ禍や世界情勢不安の中、本県の園芸産地が勝ち抜くため「とくしまブランド推進機構」と連携し、主要な園芸品目が抱える課題の解決に向け、新たな技術導入・定着化により、「強靱な園芸産地」へのリノベーションを加速する。

県産米安定生産・販売確立事業 4,500

飼料自給率の向上を図り、食料安全保障に繋げるため、飼料用米、WCS用稲等の作付を推進する。また、平成28年に本県の奨励品種に採用した「あきさかり」について、最適な栽培管理技術の普及を推進して品質・食味の向上を図る。さらに、地酒ブランド「阿波十割」の魅力をもPRし、消費を促進することで、県産酒米の需要拡大と産地振興に繋げる。

農・林・漁業各種アカデミー人材育成事業 147,300

新たな担い手を確保し、現場の即戦力となるよう育成するため、「農・林・水」アカデミーを核とした実践型研修の実施や、アカデミー研修生等に対し給付金を交付する制度の運用により、就業定着までを支援する。

食料安定供給を支える基盤整備（公共） 6,378,874

食料の安定的確保により、県民の食への不安を払拭するため、ほ場整備や農業用排水路整備など、農産物を生産する基盤の整備を推進し、食料の安定的供給を支える。

家畜保健衛生所再編整備事業 237,000

国内で過去最大の被害をもたらしている高病原性鳥インフルエンザや、県内・野生いのししで感染が拡大している豚熱へ迅速に対応するとともに、本県畜産業のニーズを的確に捉えた畜産振興施策を推進する「将来を見据えた家畜保健衛生所」を実現するため、家畜保健衛生所の検査体制強化と老朽化対策を一体的・効果的に推進する。

(2) ふるさと発信！人が集う農山漁村づくりの推進

「農作業シェア」で健康増進！労働力支援モデル創出事業 8,000

アクティブシニアや副業希望者等の「多様な担い手」を確保するため、シルバー人材センターとの連携による、高齢者福祉施設の利用者等が農業現場へ就労する仕組みや、マッチングアプリの活用による、短期間から農業従事に着手できる環境を構築する。

新たな「とくしま農林漁家民宿」創出事業 2,600

ポストコロナの旅行需要の呼び込みを促進するため、コロナ対策を含め「とくしま農林漁家民宿」のスキルアップを図るとともに、「とくしま農林漁家民宿」及び農山漁村地域の魅力を効果的に発信することにより、「とくしま農林漁家民宿」へ誘客と滞在期間の拡大を目指し、中山間地域等の農林漁業者の所得向上を図る。

④地域で「支え合う！」農村RMOモデル形成支援事業 **20,000**

高齢化や人口減少が進行する中山間地域において、地域の活性化や集落機能の維持・発揮に向けた活動を行う農村型地域運営組織（農村RMO）の形成を推進するため、必要となるデジタル技術の導入や農用地保全、地域資源活用及び生活支援の取組に関する調査・計画・実証を一体的に支援する。

活かせ多様な人材！鳥獣捕獲強化事業 **29,100**

市町村単独では対策が困難な境界付近において、GPS首輪や通信機能付きカメラなどのIoT技術を更に活用し、シカやイノシシの生息状況や行動圏を把握するとともに、退役自衛官等の多様な人材を活用し、県と市町村、猟友会等が連携した効率的で広域的な捕獲に取り組む。

災害に強い強靱な農山漁村の実現（公共） **8,762,523**

人が集い、住み続けられる災害に強い農山漁村を実現するため、防災重点農業用ため池の防災工事や、山地災害の防止に向けた治山対策のほか、津波・高潮に対応する漁港の防災機能強化などを実施する。

更なる飛躍 大阪・関西万博から放つ！阿波ふうどの輝く魅力

④万博に向けた「徳島の食」利用強化・拡大事業 **22,500**

「大阪・関西万博」に向けて、「食べに行きたい徳島」の創出に繋げるため、首都圏大規模イベントとの新たな連携による「出張マルシェ」の展開や国内外で新たなブームを巻き起こす「新グルメ」の開発を行う。

④阿波尾鶏生産・供給拡大事業 **150,000**

「大阪・関西万博」を見据えた「阿波尾鶏」の生産・供給体制の強化を図るため、DXによる環境制御型の新たな「原種鶏・種鶏」の鶏舎整備を支援する。

とくしまブランド海外プロモーション事業 **18,260**

アジアをはじめ、これまで築いた商流を更に拡大するため、「なると金時」や「阿波尾鶏」、「かんきつ果汁」といった本県が強みを持つ品目について、現地小売店や飲食店でのプロモーションや、新商品開発に向けた業務需要の開拓など、各地域の状況に応じたPRを展開する。

④養殖業の成長産業化推進事業 **1,000**

「大阪・関西万博」を通じて創出される水産物需要を確実に捉えるため、本県で陸上養殖される「アメゴ種苗」を海面で生食可能な大型サイズに育成したサーモンの一種「サツキマス」について、養殖業者と連携し、県内外の観光客等を対象とした試食会を開催し、今後の生産や販売戦略にフィードバックする。

令和5年度 県土整備部 主要施策の概要

災害列島 人口減少
 新型コト 物価高騰

に立ち向かう「未来投資」を積極展開！

2025年
大阪・関西万博

2030年
SDGs目標年

2050年
カーボンニュートラル

「3本の矢」による「新次元の分散型国土」の具現化

I 「強靱な県土づくり」～安全で安心して暮らせる社会基盤を創出～

事前復興、再度災害防止

- ・ 総合流域防災事業
- ・ 那賀川再生推進プログラム事業
- ・ 地震・高潮対策河川事業
- ・ 港湾海岸保全施設整備事業
- ・ 道路施設「予防保全型」維持管理事業
- ・ 民間建築物耐震化支援事業

強靱化対策
成果集



強靱で信頼性の高い道路ネットワークの構築

- ・ 緊急輸送道路整備事業
- ・ 落石対策推進事業
- ・ 橋梁耐震化、無電柱化推進事業

災害対応力の強化

- ・ 「TEC-徳島」即応力維持・向上
- ・ VR動画等を活用した防災出前授業



II 「魅力的な県土づくり」～夢と感動に満ち、人が行き交う活気を創出～

新たな観光資源の創造

- ・ ⑨ 大鳴門橋自転車道設置事業
 - ・ ⑨ もっと・ずっと大好き
- DMVはっしん!事業

DMV



活力ある地域づくりの推進

- ・ 鳴門総合運動公園整備事業
- ・ 新駅設置事業

和ナミンC
球場



交通体系の進化

- ・ 道路改築事業
- ・ 次世代地域公共交通ビジョン実装事業

「ゲートウェイとくしま」の加速

- ・ 活力・魅力あふれる港湾整備事業
- ・ 今こそ「飛好機！再興」事業
- ・ アフターコロナ航空戦略事業



III 「持続可能な県土づくり」～経済好循環と豊かな環境を創出～

建設産業の健全な発展

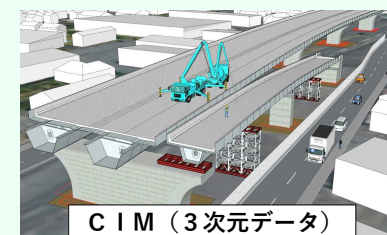
- ・ DX推進プラン実装事業
- ・ 担い手「確保・育成」環境整備事業

カッコイイ
希望の持てる
建設産業へ



新技術の導入 (DX)

- ・ DX推進プラン実装事業 (再掲)
- ・ 道路情報サービス高度化事業



良質な生活環境の形成 (GX)

- ・ とくしま生活排水処理総合支援事業
- ・ 交通安全対策事業
- ・ 道路・トンネル照明灯
LED化加速事業
- ・ awaもくよんプロジェクト

もくよん
チャンネル



令和5年度 県土整備部 主要施策の概要

(単位：千円)

I 強靱な県土づくり

(1) 事前復興、再度災害防止

総合流域防災事業 1,506,100

水害・土砂災害等の被害を軽減するため、河川改修や砂防施設の改築等を流域一体となって推進する。

那賀川再生推進プログラム事業 622,215

那賀川流域の洪水被害の低減及び流水の正常な機能の維持等による安全・安心で自然豊かな那賀川の再生を図るため、ダム改造や河川整備等を推進する。

地震・高潮対策河川事業 485,500

地震による津波から県民の命や財産を守るため、河川堤防の液状化対策や堤防補強などの地震・津波対策を推進する。

港湾海岸保全施設整備事業 471,450

津波や高潮による浸水被害を防止し、県民の命や財産を守るため、水門整備、樋門・陸閘の改良及び防潮堤の老朽化対策を推進する。

道路施設「予防保全型」維持管理事業 2,685,708

安全・安心・快適な道路環境を確保するとともに、ライフサイクルコストの縮減を図るため、橋梁や道路舗装の計画的な予防保全型維持管理を推進する。

民間建築物耐震化支援事業 27,000

地震発生時の建物被害による「死者ゼロ」を実現するため、緊急輸送道路沿いの民間建築物や多数の者が利用する大規模建築物等の耐震化を促進する。

(2) 強靱で信頼性の高い道路ネットワークの構築

緊急輸送道路整備事業 5,957,700

災害時に人命の救助や生活物資の広域的な緊急輸送を担うため、緊急輸送道路の整備を推進する。

落石対策推進事業 444,158

地域住民や道路利用者の安全・安心を確保するため、事前防災の観点から、落石対策を推進する。

橋梁耐震化、無電柱化推進事業 371,250

災害時に人命の救助や生活物資の広域的な緊急輸送を担うため、道路橋梁の耐震対策や無電柱化を推進する。

Ⅱ 魅力的な県土づくり

(1) 新たな観光資源の創造

⑨ 大鳴門橋自転車道設置事業 100,000

サイクルツーリズムを通じた交流人口の拡大等を図るため、兵庫県と連携し、大鳴門橋自転車道設置を推進する。

⑩ もっと・ずっと大好き DMVはっしん！事業 10,000

DMVを国内外に強力に「発信」し、世界から愛される存在へと「発進」させるため、「2025大阪・関西万博」を好機にプロモーションを重層的に展開する。

(2) 活力ある地域づくりの推進

鳴門総合運動公園整備事業（オロナミンC球場改築事業） 2,054,100

内野スタンドの全面改築について、令和8年度中の完成に向け、「実施設計」を推進するとともに、「解体工事」に着手する。

新駅設置事業 5,000

徳島文化芸術ホール（仮称）への「アクセス向上」はもとより、周辺公共施設への「利便性向上」を図るため、JR牟岐線への「新駅設置」を推進する。

(3) 交通体系の進化

道路改築事業 1,170,400

高速道路ネットワークへのアクセス性と利便性の向上を図るため、ICアクセス道路の整備を推進する。

次世代地域公共交通ビジョン実装事業 234,983

アフターコロナ時代に対応した地域公共交通ネットワークを構築するため、「次世代地域公共交通ビジョン」の実装を加速させる取組みを展開する。

(4) 「ゲートウェイとくしま」の加速

活力・魅力あふれる港湾整備事業 1,007,600

県内経済の成長力を高めるため、重要港湾（徳島小松島港・橘港）において、活力・魅力あふれる港湾施設の整備を推進する。

今こそ「飛好機！再興」事業 45,350

国内線の更なる利用を促進するため、地方都市連携による「チャーター便」就航や航空会社との連携による旅行商品造成、航空会社・旅行会社からの提案による「新たな航空需要創出」等、「地域活性化」に資する取組みを支援する。

アフターコロナ航空戦略事業 35,000

徳島阿波おどり空港へ国際線を誘致するため、戦略的なエアポートセールスを実施するとともに、就航時の運航経費等を支援する。

Ⅲ 持続可能な県土づくり

(1) 建設産業の健全な発展

D X 推進プラン実装事業（「担い手『確保・育成』環境整備事業」含む） 4,090

建設産業の「生産性の向上」や「担い手確保・育成」のため、「徳島県インフラD X推進プラン」に基づき、「環境整備」や「人材育成」を進め、建設産業の持続可能な発展を図る。

(2) 新技術の導入（D X）

道路情報サービス高度化事業 16,720

災害時や緊急時に迅速な情報周知を行うため、道路情報提供装置の高度化を図る。

(3) 良質な生活環境の形成（G X）

とくしま生活排水処理総合支援事業 62,150

きれいな水環境を創出し、快適で安心して暮らすことができる生活環境を実現するため、合併処理浄化槽の整備を支援する。

交通安全対策事業 799,750

通学路をはじめとする道路の安全性向上及び渋滞の緩和を図るため、歩道や交通安全施設の整備を推進する。

道路・トンネル照明灯LED化加速事業 14,950

安全で快適な道路環境を実現するため、あわ産LEDを用いた道路・トンネル照明灯のLED化を加速する。

a w a もくよんプロジェクト（新浜町団地建替P F I 事業） 22,000

「2050年カーボンニュートラル」の実現に向けた住宅・建築分野での木材利用を喚起するため、全国初の「あらかし木（もく）造・4（よん）階建て」県営住宅の管理に取り組む。

令和5年度 教育委員会 主要施策の概要

～未知の世界に果敢に挑戦する、夢と志あふれる「人財」の育成に向けて～

未知を切り拓く共通戦略

GIGAスクール構想の展開	働き方改革の推進	ダイバーシティとくしまの実現
<p>「新たな推進計画」による教育DXの加速</p> <ul style="list-style-type: none"> 徳島県GIGAスクール構想推進事業 (163,690千円) GIGAスクール運営支援センター整備事業 [2月補正] (21,607千円) ☑GIGAスクールサポート人材配置事業 (18,863千円) 教育データ利活用推進事業 (47,700千円) 	<p>「第2期プラン」の積極的展開</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校業務支援システム構築・運営事業 (20,900千円) 学びの保障のための学校教育活動事業 (37,800千円) 教員業務支援員配置促進事業 (25,222千円) ☑運動部活動の地域移行等実証事業 (55,308千円) ☑文化部活動の地域移行等実証事業 (6,994千円) 	<p>全国を先導する「ダイバーシティ」の取組加速</p> <ul style="list-style-type: none"> 新時代対応！国府支援学校整備事業 (2,719,934千円) 新時代「特別支援学校SDGs」創出事業 (6,423千円) 特別支援学校「エシカルチャレンジ」事業 (2,500千円) 夜間中学設置推進事業 (2,500千円)

令和5年度重点施策

I 未来を創る教育の推進	II 多様な学びの充実	III 健全な心身の育成
<p>(1) 「持続可能な社会」を具現化する取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 高校生「シチズン・プライド」育成事業 (2,330千円) 「エシカル甲子園」プロジェクト (10,000千円) 総合寄宿舎増設事業 (1,120,504千円) <p>(2) 「地域教育」による教育魅力化</p> <ul style="list-style-type: none"> 未来へつなぐ「キャリア教育」推進プロジェクト (9,520千円) ふるさと創生拠点ハイスクール推進事業 (46,891千円) <p>(3) 未来を守る教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域防災人材育成推進事業 (4,600千円) ☑県立高校空調設備整備事業 (168,100千円) 	<p>(1) 真の知性を育む「深い学び」の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> とくしまGXスクール推進事業 (5,100千円) 6次産業化実践教育ステップアップ事業 (3,240千円) <p>(2) 個性が輝き、一人ひとりが活躍できる「特別支援教育」の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 特別支援教育「地域まるごと専門性向上」事業 (6,000千円) 発達障がい「つながる・ひろがる・はばたく」充実事業 (7,031千円) <p>(3) 世界に羽ばたく「グローバル人財」の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ☑World EXPO × とくしま発信プロジェクト事業 (2,670千円) 世界スタンダード英語4技能育成事業 (8,830千円) 	<p>(1) 心身の成長サポート体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 徳島あわっ子“愛♡藍”ネットワーク事業 (141,089千円) ☑徳島子どもサポートネット事業 [2月補正] (5,200千円) 元気なあわっ子！外遊び推奨事業 (2,000千円) <p>(2) 部活動の充実・強化</p> <ul style="list-style-type: none"> あわっ子運動部活動サポーター(部活動指導員)配置支援事業 (43,039千円) ☑あわっ子文化部活動サポーター(部活動指導員)配置支援事業 (3,604千円) 次代へ継承・文化芸術創造事業 (20,365千円) <p>(3) 「躍動スポーツとくしま」の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ☑とくしま競技力向上指定校事業 (7,600千円) ☑全国中学校体育大会開催費 (10,350千円)

令和5年度 教育委員会 主要施策の概要

(単位：千円)

未知を切り拓く共通戦略

G I G Aスクール構想の展開

～「新たな推進計画」による教育DXの加速～

徳島県G I G Aスクール構想推進事業 163,690

多様な児童生徒の可能性を最大限に引き出す「個別最適な学び」や「協働的な学び」を一体的に推進するため、学校ICT利活用環境(授業支援アプリ等)を確保する。

G I G Aスクール運営支援センター整備事業 【2月補正】21,607

学校や家庭での1人1台端末の利活用を推進するため、県・市町村が連携した広域での「G I G Aスクール運営支援センター」を継続設置し、サポート体制の強化を図る。

⑧ **G I G Aスクールサポート人材配置事業** 18,863

G I G Aスクール環境を効果的に活用した授業実践や校務処理の効率化を図るため、県立学校の授業等におけるICT利活用とICT環境維持を支援する専門人材を配置する。

教育データ利活用推進事業 47,700

G I G Aスクール構想で整備されたICT環境を活用して、個別最適な学びを実現するため、C B T (Computer Based Testing: コンピュータを使った学習)による教育データ利活用研究の拡充や学校の通信環境の充実を行う。

働き方改革の推進

～「第2期プラン」の積極的展開～

学校業務支援システム構築・運営事業 20,900

教職員の働き方改革推進のため、学校の業務改善に大きな効果がある「統合型校務支援システム」を含む、県下統一した「学校業務支援システム」の運用を行う。

学びの保障のための学校教育活動事業 37,800

一人ひとりの学習定着度に応じたきめ細やかな指導を図るため、授業準備の補助やT T (ティーム・ティーチング)指導、放課後等を活用した補習学習、ICT機器を活用した授業の補助等を行う「学習指導員(学びサポーター)」を配置する。

教員業務支援員配置促進事業 25,222

教員の業務支援を行い、教員がより児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備し、教員の「働き方改革」の実現を図るため、市町村立小中学校における教員業務支援員の配置を支援する。

⑧ **運動部活動の地域移行等実証事業** 55,308

生徒がスポーツに継続して親しむ機会を確保するとともに、学校の働き方改革を推進するため、中学校における休日の運動部活動の段階的な地域移行に向けた、指導者の確保や関係団体との連携強化等に関する実証事業を実施する。

⑧ **文化部活動の地域移行等実証事業** 6,994

生徒が文化芸術に継続して親しむ機会を確保するとともに、学校の働き方改革を推進するため、中学校における休日の文化部活動の段階的な地域移行に向けた、指導者の確保や関係団体との連携強化等に関する実証事業を実施する。

ダイバーシティとくしまの実現

～全国を先導する「ダイバーシティ」の取組加速～

新時代対応！国府支援学校整備事業 2,719,934

「ダイバーシティ先導モデル」として国府支援学校の整備を行うため、国の新たな「特別支援学校設置基準」に即応し、プロジェクトの先駆けとなる「新校舎棟」の工事に着手するとともに、「新体育館棟」の実施設計を行う。

新時代「特別支援学校SDGs」創出事業 6,423

「ダイバーシティとくしま」やSDGsの実現に向けた特別支援学校における新たな取組を創出するため、企業等との協働による「地域連携イベント」や「スポーツ活動」に加え、県産野菜等を活用した「新たな6次産業化の取組み」を推進する。

特別支援学校「エシカルチャレンジ」事業 2,500

特別支援学校の生徒の社会参加と能力開発を推進するため、「企業と連携した新商品開発」や「地産地消の取組み」など、「エシカル消費」の活動にチャレンジする。

夜間中学設置推進事業 2,500

学び直しを希望する人や外国籍の人などを対象に、義務教育の段階における普通教育に相当する機会を確保するため、県立の夜間中学「しらさぎ中学校」の運営と教育活動の充実を図る。

令和5年度 重点施策

I 未来を創る教育の推進

(1) 「持続可能な社会」を具現化する取組み

高校生「シチズン・プライド」育成事業 2,330

成人として自分らしく自立し、責任を担い協働できる若者を育成するため、高校生の積極的な社会参画を推進する事業を展開する。

「エシカル甲子園」プロジェクト 10,000

持続可能な社会づくりに挑む若者を育成するため、積極的にエシカル消費推進を実践している全国の高校生が、その取組みに関する発表を行う「エシカル甲子園」を開催する。

総合寄宿舍増設事業 1,120,504

県内外から生徒が集う多様性のある学校づくりを進め、高校の更なる魅力化を推進するため、県内遠隔地や県外からの入学希望者の増加に伴い、満室状態にある総合寄宿舍（阿南寮、三好寮）を増設し、生徒の受入体制を拡充する。

(2) 「地域教育」による教育魅力化

未来へつなぐ「キャリア教育」推進プロジェクト 9,520

「ふるさととくしま」の未来を切り拓き、持続可能な社会の創り手となる人材を育成するため、家庭・地域・経済団体・企業等の多様な主体と連携し、児童生徒のキャリアプランニング能力を育成する「キャリア教育」を展開する。

ふるさと創生拠点ハイスクール推進事業 46,891

人口減少が急速に進む地域の高校において、その魅力化や活性化を通じて地域の新たな活力を創出するため、豊かな資源を活かした教育プログラムを確立し、地域を挙げて、地元はもとより県内外から生徒が集う学校づくりを進める。

(3) 未来を守る教育の推進

地域防災人材育成推進事業 4,600

地域における「未来の防災リーダー」や「学校での防災活動の担い手」となる人材を育成するため、小学校高学年を対象とした防災教育や中高校生等の「防災士」資格の取得支援を行うとともに、地域と連携した防災活動の取組みを推進する。

⑨ 県立高校空調設備整備事業 168,100

「電気料金等高騰」や「将来的な生徒数の減少」、「熱中症対策」などに万全を期すため、保護者負担により設置された空調のリース料等を県負担に切り替え、将来にわたり、生徒の安心・安全で「快適な教育環境」の整備を図る。

Ⅱ 多様な学びの充実

(1) 真の知性を育む「深い学び」の実現

とくしまGXスクール推進事業 5,100

脱炭素社会の実現に向け、「持続可能な社会の創り手」を育成するため、環境負荷の低減や自然との共生に継続的に取り組む学校を、本県独自に「とくしまGXスクール」として認定し、児童生徒一人ひとりの意識改革と行動変容を促す取組みを推進する。

6次産業化実践教育ステップアップ事業 3,240

6次産業化を担う人材を育成するため、県立高校において、農工商連携による「徳島ならではの」の地域資源を活かした「生産・加工・販売が一体化した6次産業化教育」を推進する。

(2) 個性が輝き、一人ひとりが活躍できる「特別支援教育」の推進

特別支援教育「地域まるごと専門性向上」事業 6,000

特別な支援を必要とする幼児児童生徒の学び・活躍を実現するため、合理的配慮を含む支援の充実と特別支援教育に携わる人材の育成を図る。

発達障がい「つながる・ひろがる・はばたく」充実事業 7,031

発達障がいのある児童生徒について、就学前から卒業後の就職まで「切れ目のない支援体制」を構築するため、本県独自の「ポジティブ行動支援」の深化を図るとともに、テレワークをはじめとする「就労モデルの構築」に取り組む。

(3) 世界に羽ばたく「グローバル人財」の育成

⑩ World EXPO × とくしま発信プロジェクト事業 2,670

大阪・関西万博の機会を捉え、県内の中学生が日本や本県への愛着や誇り、国際的視野を備え、万博の意義や本県の魅力を英語で伝える力を育成するため、万博の理念やテーマであるSDGsについての学びや、オンライン・合宿による「英語漬け体験」活動の機会を提供する。

世界スタンダード英語4技能育成事業 8,830

グローバル化が進展する社会を生き抜く「人財」を育成するため、4技能（聞く・読む・話す・書く）型の英語試験を活用し、生徒の英語力を的確に把握するとともに、学習改善及び指導改善のPDCAサイクルを更に充実させ、社会に求められるバランスの取れた使える英語力を伸長する。

Ⅲ 健全な心身の育成

(1) 心身の成長サポート体制の強化

徳島あわっ子“愛♡藍”ネットワーク事業 141,089

児童生徒が安心して学べる環境を実現するため、心理・福祉・法律の専門家を学校等に配置・派遣するとともに、県内各教育支援センターとの連携を強化することにより、きめ細やかな生徒指導ネットワーク体制を構築する。

⑨ 徳島こどもサポートネット事業 【2月補正】5,200

困難な事案を抱える児童生徒及び家庭を支援するため、多職種の専門家による「こどものリスク対応・支援チーム」を設置するとともに、「AIシステムを活用したスクリーニング」による問題の早期発見・早期対応を図る。

元気なあわっ子！外遊び推奨事業 2,000

肥満傾向の改善及び裸眼視力の低下を予防するため、小学校において、「児童の屋外活動」を促進するとともに、生活習慣の振り返りを行う。

(2) 部活動の充実・強化

あわっ子運動部活動サポーター（部活動指導員）配置支援事業 43,039

運動部活動の質的な向上や活性化を図るとともに、教員の業務負担軽減につなげるため、専門的な知識・技能を有し、単独での指導や引率ができる部活動指導員配置への支援を行う。

⑨ あわっ子文化部活動サポーター（部活動指導員）配置支援事業 3,604

文化部活動の質的な向上や活性化を図るとともに、教員の業務負担軽減につなげるため、専門的な知識・技能を有し、単独での指導や引率ができる部活動指導員配置への支援を行う。

次代へ継承・文化芸術創造事業 20,365

次世代に誇るレガシーを創出し、我が国の伝統文化を担う人材を育成するため、児童生徒の全国的・国際的規模での交流活動を支援するとともに、文化芸術活動の成果発表の機会を広く提供する。

(3) 「躍動スポーツとくしま」の実現

⑨ とくしま競技力向上指定校事業 7,600

全国大会等で継続的に入賞できる高校運動部の強化・育成を行うため、「競技力向上指定校」において、強化活動や指導者育成への集中的な支援を行う。

⑨ 全国中学校体育大会開催費 10,350

令和5年8月に四国4県で開催される全国中学校体育大会の円滑で安心安全な運営を支援するため、開催に要する経費の一部を支援する。

令和5年度 警察本部 主要施策の概要

～ 「安全安心を誇れる徳島県の実現」に向けた取組みの推進 ～

Information
Security

先端技術等の活用による警察活動の更なる高度化・合理化

Next
Innovation

警察行政手続のデジタル化の推進

～ 更なる行政サービスの拡充、県民負担軽減 ～

- 新** 運転免許行政のデジタル化事業 [37,132千円、債務負担行為の設定:420,000千円]
 - ≫ 免許証・マイナンバーカード一体化・更新時講習のオンライン化への対応
 - ≫ システムの全国共通化による財政負担軽減、自動受付機導入による県民負担軽減
- 新** 交通安全教育デジタル化推進事業 [8,000千円]
 - ≫ 安全運転管理者講習のオンライン化
 - ≫ 講習終了証書の電子交付 ～ 効果的な交通安全教育の推進 ～

先端技術導入による業務の高度化・合理化

～ 先端技術導入による警察活動のイノベーション ～

- 新** 警察情報管理システムの高度化・合理化事業 [6,660千円]
 - ≫ 次世代の犯罪情報・情報分析支援システムに適合した端末整備等
 - ≫ 利用環境拡大によるペーパーレス化の促進、AI-OCR・AIスクリーニング機能の活用による高度化・合理化
- 新** 先端技術を活用した警察業務効率化事業 [3,960千円]
 - ≫ 警察情報分析や統計業務等へのRPAの導入
 - ≫ AI議事録作成機による業務の効率化

DX

県民を守る「力強い警察」の確立に向けた令和5年度重点事業

1. 身近な犯罪の抑止

「徳島県警察・地域警察再編計画」推進事業
[34,897千円]

- ～ 「交番の拡充」等による地域・治安情勢への対応 ～
- ≫ 財政負担に配慮した「テナント型交番」の整備
 - ≫ 「山間地域」の治安・防災の拠点となる駐在所整備

2. 重要犯罪等の徹底検挙

緊急配備支援システム更新事業
[6,768千円、債務負担行為の設定:552,000千円]

- ～ 凶悪犯罪検挙に向けた捜査支援基盤の拡充 ～
- ≫ 道路事情・治安情勢の変化への対応
 - ≫ 「支援箇所」の拡充と効果的な再配備の実施

3. 交通死亡事故の抑止

交通安全施設整備事業
[527,403千円]

- ～ 安全で円滑な道路交通環境の整備 ～
- ≫ 通学路や未就学児の安全対策
 - ≫ 信号機、標識・標示の新設・更新 等

4. 大規模災害、テロ等への対処

警察施設防災機能強化事業 [120,358千円]

～ 警察庁舎の更なる防災機能強化 ～

- ≫ 中央監視盤等重要機器の高上げによる浸水対策
- ≫ 浸水被害を想定した給排水設備の改修

5. 組織基盤の強化

警察施設長寿命化計画事業 [491,645千円]

- ～ 長寿命化による防犯・防災拠点の継続的運用 ～
- ≫ 警察署等の長寿命化、交番等の延命化 etc.
- サイバー犯罪の対処体制強化事業 [2,943千円]
- ～ サイバー空間の安全確保に向けた取組みの強化 ～
- ≫ 対処能力向上に向けた人的・物的基盤の強化

令和5年度 警察本部 主要施策の概要

(単位：千円)

先端技術等の活用による警察活動の更なる高度化・合理化

(1) 警察行政手続のデジタル化の推進

新 運転免許行政のデジタル化事業 37,132

「免許証・マイナンバーカードの一体化」、「更新時講習のオンライン化」等の更なる行政サービスの拡充に向け、将来のデジタル化を見据えたシステム整備を図る。

また、将来負担軽減のため、「自動受付機」導入による窓口事務・手続の合理化、免許システムの全国共通化など、県民負担の軽減と財政負担に配慮した基盤整備を推進する。

【債務負担行為の設定】420,000

新 交通安全教育デジタル化推進事業 8,000

行政サービスの拡充と効果的な交通安全教育の推進のため、「安全運転管理者講習のオンライン化」、「講習終了証書の電子交付」を実施する。

(2) 先端技術導入による業務の高度化・合理化

新 警察情報管理システムの高度化・合理化事業 6,660

捜査の高度化・合理化を図るため、「次世代の犯罪情報・情報分析支援システム」に適合した高機能端末の整備、デジタル化に伴う利用環境拡大に向けた環境整備など、先端技術の導入に向けた捜査基盤の整備を推進する。

新 先端技術を活用した警察業務効率化事業 3,960

警察業務の更なる合理化・効率化を図るため、「RPA」や「AI議事録作成機」といった先端技術を導入し、警察業務のデジタル化を推進する。

県民を守る「力強い警察」の確立に向けた取組み

(1) 身近な犯罪の抑止

「徳島県警察・地域警察再編計画」推進事業 34,897

変化する地域・治安情勢等に対応するため、将来における弾力的運用や財政負担に配慮した「テナント型交番」を整備するほか、山間地域における治安・防災の活動拠点として、自治体や関係団体と連携した「駐在所施設」整備を進める。

- 1 池田交番(仮称)整備事業【設計・工事】
- 2 東祖谷駐在所(仮称)整備事業【設計】

(2) 重要犯罪等の徹底検挙

緊急配備支援システム更新事業

6,768

重要事件発生時に実施する「緊急配備」を支援し、犯人の検挙や円滑な交通流を確保するため、「支援箇所の拡充」と地域・治安情勢等の変化に対応した効果的な再配備を行う。

【債務負担行為の設定】552,000

(3) 交通死亡事故の抑止

交通安全施設整備事業

527,403

安全で円滑な交通環境を確保するため、信号機や道路標識をはじめとする「交通安全施設」の計画的な整備や維持管理を実施する。

また、通学路や未就学児の安全な通行を確保するため、安全な道路環境の整備を進める。

(4) 大規模災害、テロ等への対処

警察施設防災機能強化事業

120,358

南海トラフ大地震等、各種災害に備えるため、防災拠点である警察庁舎の防災機能を強化する。

- 1 徳島板野警察署機械設備浸水対策【設計】
- 2 小松島警察署機械設備浸水対策【設計】
- 3 阿南警察署電気設備浸水対策【工事】
- 4 阿南警察署機械設備浸水対策【工事】

(5) 組織基盤の強化

警察施設長寿命化計画事業

491,645

地域の安全・安心を確保する「防犯・防災拠点」である警察施設の継続的運用のため、警察本部庁舎、警察署、交番など、警察施設の長寿命化工事・修繕を中長期視点で計画的に実施し、「行政コストの縮減・平準化」と「施設の質的向上」を図る。

- | | |
|---------------------------|---------|
| 1 本部・警察署等の長寿命化工事 | 414,259 |
| 2 交番・駐在所の延命化に向けた大規模修繕 | 28,591 |
| 3 警察施設の質的向上・LCC削減に向けた計画修繕 | 48,795 |

サイバー犯罪の対処体制強化事業

2,943

誰もが安心して利用できるサイバー空間の確保や新たな脅威に的確に対応するため、サイバー犯罪対策に当たる捜査員のスキルアップ、専門的知識・技術を有するスペシャリストを養成するほか、新たな「解析資機材」の整備など、組織全体の対処能力の強化を図る。

令和5年度 企業局 主要施策の概要

社会貢献の加速

2050年カーボンニュートラルへの貢献

小水力発電導入支援事業（15,000千円）

- ・ 県内市町村への事業化支援
- ・ 民間事業者からの相談対応

ダム水源の森を守り育てる事業（50,000千円）

- ・ 町等と連携した森づくりの効果的支援



ダム水源地の森林整備



小水力発電適地（イメージ）

スマート回廊 × 2025年大阪・関西万博

新 大阪・関西万博経由！
新次元のスマート回廊にぎわい創出事業
（7,500千円）

- ・ 観光プロモーション・VR体験動画の制作
- ・ アクティビティ・リアル体験事業の実施
- ・ 万博をテーマにICT授業等の実施



ICT授業



お花見SUP体験

安全安心の確保

工業用水道の強靱化

工業用水道施設の強靱化促進事業（30,000千円）

- ・ 埋設管路の老朽化対策と耐震化
（阿南工業用水道における管路更新）



管路布設替工事の様子

発電施設DXの更なる推進

県営水力発電所
スマート技術導入加速事業（262,500千円）

- ・ 電力安定供給のためのシステム強靱化
- ・ DX技術の活用による着実な技術伝承の実現



Webカメラ



カメラを用いた点検

経営力の強化

既存ストックの最大限活用

新 とくしま産！再生可能エネルギー
導入促進事業（15,000千円）

- ・ 水力発電所へのN-1電制装置の導入
- ・ もっと水力！県産エネルギー推進事業（33,000千円）
- ・ 水力発電所の能力増強に向けた取組み

新 燃油高対策！工業用水道・動力費低減事業
（30,000千円）



太陽光発電設備（イメージ）

- ・ 吉野川北岸工業用水道施設への太陽光発電設備導入

駐車場の利便性向上の加速

新 松茂駐車場カーシェアリング実装事業
（1,000千円）

- ・ カーシェアリングの実装により、更なる利便性の向上



H28 トイレの全面改修（藍場町）

R2,3 照明灯のLED化
エレベータの更新（藍場町）
料金精算機の更新（松茂）

R4 車番認識システムの導入
（藍場町）

R5～ 更なる利便性向上に
向けた取組みの実施

これまでの利便性向上の取組み

経営資源を活かしポストコロナ“新時代”を強かにリード！

令和5年度 企業局 主要施策の概要

(単位：千円)

I 社会貢献の加速

(1) 2050年カーボンニュートラルへの貢献

小水力発電導入支援事業 15,000

「徳島県版・脱炭素ロードマップの実現」のため、県内市町村への事業化支援、民間事業者からの相談対応により自然エネルギー導入を支援する。

ダム水源の森を守り育てる事業 50,000

県営発電所の上流域において、森林の適切な管理や公益的機能の発揮を図るため、那賀町・勝浦町・上勝町の3町及び徳島森林づくり推進機構に対し、公有林の取得及び整備の重点化支援等を実施する。

(2) スマート回廊×2025年大阪・関西万博

⑨大阪・関西万博経由！新次元のスマート回廊にぎわい創出事業 7,500

川口ダム湖でドイツ・カヌー代表チームが事前キャンプを行った「東京オリ・パラ・レガシー」を継承し、ダム湖周辺の「交流人口の拡大」を図るため、地域ならではのリアル体験によるにぎわい創出に取り組む。

II 安全安心の確保

(1) 工業用水道の強靱化

工業用水道施設の強靱化促進事業 30,000

工業用水道の安定供給を確保するため、管路更新の優先度評価及び試掘調査による老朽度確認によって、新たに優先度が高いとされた管路の強靱化を推進する。

(2) 発電施設DXの更なる推進

県営水力発電所 スマート技術導入加速事業 262,500

県営水力発電所の効率的かつ効果的な維持管理により電力の安定供給を行うため、国が推進しているスマート技術を率先導入するとともに、システムを強靱化し、信頼性と安全性の向上を図る。

III 経営力の強化

(1) 既存ストックの最大限活用

⑨とくしま産！再生可能エネルギー導入促進事業 15,000

県南部において再生可能エネルギー導入拡大の障壁となっている系統制約の緩和に貢献するため、N-1電制に自動対応する装置を日野谷発電所に導入する。

もっと水力！県産エネルギー推進事業 **33,000**

県内の自然エネルギー電力自給率向上に貢献するため、県営水力発電所の発電能力の増強に向けた可能性調査を実施する。

⑧ 燃油高対策！工業用水道・動力費低減事業 **30,000**

料金が高騰する商用電源からの消費電力を減少させ、動力費（電気料金）の低減を図るとともに、自然エネルギーによる電力自給率の上昇に寄与するため、工業用水道施設に自家消費型の太陽光発電設備を導入する。

(2) 駐車場の利便性向上の加速

⑧ 松茂駐車場カーシェアリング実装事業 **1,000**

駐車場の利便性向上を図るため、松茂駐車場にカーシェアを導入し、その予約手続きをデジタル化することで、収益の確保及びG X・D Xの実現を目指すとともに、二次交通の充実により、2025年大阪・関西万博における誘客に繋げる。

令和5年度 病院局 主要施策の概要

～ポストコロナを見据えた持続可能な医療提供体制の構築～

新興感染症対応と通常医療との両立

感染症外来の強化

- 中央病院ER棟の拠点化
- 三好病院「新外来棟」の整備
(ER棟イメージ図)に向けた検討の推進



感染拡大時に備えた医療提供体制の確保

- 通常医療を維持するための医療従事者の計画的な確保
- 感染管理に関する専門人材の育成と院内感染対策の強化
- 感染症病床の看護ができる看護師等の養成・配置

感染症病床の即時受入れの強化

県立病院としての機能・価値の向上

中央病院

- 高度急性期医療の拠点
- 県下全域を対象とした救急医療の拠点

ER棟
救命救急 災害医療
人材育成 遠隔診療

ER棟と本館棟との有機的連携による医療提供体制の充実強化

三好病院

- フルセットのがん医療
- 関節脊椎分野での最先端手術

地域のニーズに応じたシームレスな医療を提供

海部病院

- 最前線の災害医療拠点
- 地域包括ケアシステムの構築に向けた取組み

急性期医療機能の発揮と在宅医療の推進

医師・看護師等の確保策の強化

地域医療を支える人材の育成

- 地域特別卒医師や自治医大卒医師等の確保
- 県立3病院の診療機能の特性を活かした教育環境の整備

勤務環境・処遇の改善

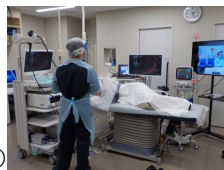
- 男女問わず医師が働きやすい環境づくり
- 看護師等の処遇改善

働き方改革の推進

- タスクシフティング等の推進
- 勤務体制の見直し

「医療DX」の推進

- ER棟「5Gオンライン診療室」を拠点とした遠隔医療の更なる推進
- 情報セキュリティ対策の強化
- IoTを活用した医療の質の向上と業務の効率化

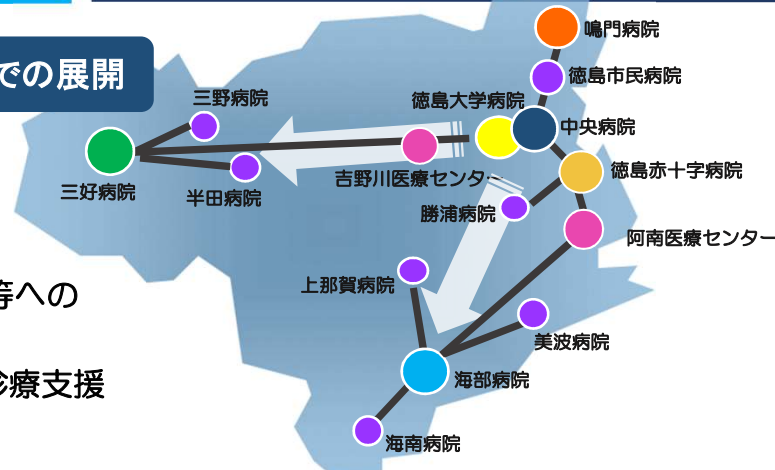


(内務職郵務診断支援)

徳島医療コンソーシアムでの展開

連携強化

- ・ 基幹病院からへき地等への医師の派遣
- ・ 5G遠隔医療による診療支援



県民が「等しく質の高い医療」を受けることができ「安心して暮らせる徳島」の実現へ

令和5年度 病院局 主要施策の概要

(単位：千円)

I 「等しく質の高い医療」を提供できる「安全・安心な徳島」の実現

県立中央病院ER棟整備推進事業

129,475

医療提供体制の充実強化を図るため、県立中央病院における「感染症にも対応した救命救急機能」、「災害対応機能」、「人材育成機能」、「5Gを活用した地域医療支援機能」の4つの機能を備えたER棟を運用し、救命救急機能を充実強化する。